

猪苗代小水力発電所 事業性評価調査

1. 事業の目的

阿賀野川支流長瀬川において、基本設計、地形測量、関係者意向調査を実施し、各調査結果を踏まえより精度の高い事業性評価を行う。

2. 事業の内容

- (1) 事業者名
株式会社グリーン電力エンジニアリング
- (2) 事業名
猪苗代小水力発電所事業性評価調査
- (3) 事業期間
平成 29 年 7 月 31 日 ~ 平成 30 年 2 月 26 日
- (4) 調査を実施する発電設備の概要
 - a. 発電形式 : 水路式(流れ込み式)
 - b. 使用水量 : 2.3m³/s
 - c. 有効落差 : 61.42m
 - d. 出力 : 980kW

3. 平成 29 年度の事業実施概要

- ①基本設計
基本事項(最大使用水量、発電形式等)、土木構造物、電気設備の検討を実施。
- ②地形測量
発電計画の詳細な落差、周辺の地形状況把握のため地形測量を実施。
- ③事業性評価
年間発電量、イニシャルコスト、ランニングコストを基に事業性を評価。



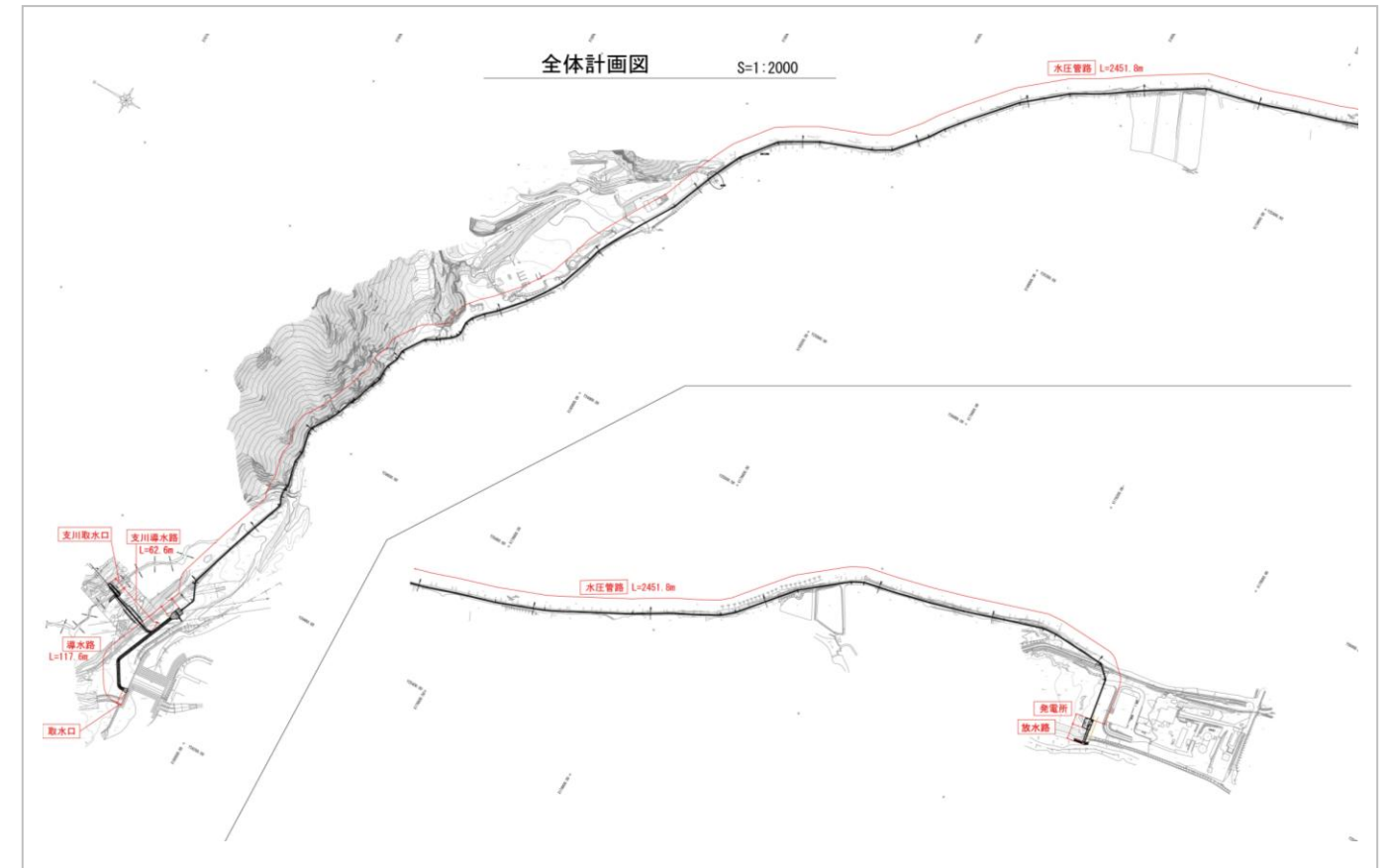
取水地点



発電所計画地点

4. 事業の成果等

- ①基本設計
基本設計を実施したことにより、最大使用水量・発電形式等が決定するとともに、工事費などを含めた事業費を把握することができた。
- ②地形測量
地形測量の実施により、詳細な落差、周辺の地形状況、水圧管路延長などを把握することができた。
- ③事業性評価
上記の基本設計を基に事業費及び年間発電量、ランニングコストを算出し、その結果を基に収支計画表を作成。今回の事業性検討の結果、投資回収年は 11 年であることから、本小水力発電事業は事業性があると判断できた。



5. 事業スケジュール

調査内容	平成 29 年度(実績)					
	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月
基本設計			■			
地形測量			■			
事業性評価						■